

国産食材で味わう、魅せる 野菜文化の発見と新提案！

日本初！野菜の芸術が繋ぐ日本の食文化とグローバルスタンダード「Ribo-nn」^{リボン}

野菜ブーケ特別発表会～未来を育む、活ける、束ねる～

～ 9月27日(木) 銀座 ITOYA「Hand Shake Lounge」レセプションパーティー開催 ～

国産農産物を使用した野菜ブーケを提唱する国内第一人者、グリーンナック野菜ブーケ教室 Senka® (本部:群馬県高崎市 家元:中澤洋子)は群馬県産をはじめ国産農業の応援と野菜を活け束ねることを通じ、美しい野菜の魅力提案を発信する初の特別発表会を開催することになりました。食を取り巻く問題定義とともに地産地消を促し環境に優しく芸術の楽しみを添えた「～生まれ変わること・再生～未来を育む、活ける、束ねる」をテーマとした展示試食会です。五感を刺激し、美しく美味しく魅せることで国産農業の発展を願う大地の芸術コラボレーション“新しい野菜果物の文化発信”をぜひともご体験ください。



◆野菜ブーケ Senka 特別発表会 概要◆

【テーマ】「Ribo-nn」～生まれ変わること・再生～未来を育む、活ける、束ねる

【日時】2018年9月27日(木) 11:30～15:00

【会場】銀座伊東屋 10階「Hand Shake Lounge」(東京都中央区銀座 2-7-15 G.Itoya)

【内容】

- ・特別発表会お披露目ご挨拶
- ・野菜ブーケ教室 senka®家元 中澤洋子と生産者によるトークセッション～生まれ変わる野菜果物の感動と喜び～
(特別ゲスト:株式会社良農園 伊能友和氏、デリシャス上州野菜 渡邊ファーム 渡邊博美氏)
- ・野菜ブーケ制作特別デモンストレーション・群馬県産ほか国産野菜を使用した試食パーティー
※銀座で味わう地産地消のコラボレーション、銀座伊東屋内の土を使用しない水耕栽培食材を使用した作品とお食事をご試食いただけます。
- ・作品出品者 テクニカルコース修了生
(荒川昭子、井上よしこ、粕川美智子、工藤恭子、土谷千鶴、中村八恵子、林田直子、宮崎洋子、李美栄)全9名予定

【お申込み・お問合せ】ご参加の可否を9月20日までに、メール(chikayo.kono@plus-sen.com)またはFAXにて返信いただきますようお願い申し上げます。

後援:フード・アクション・ニッポン推進本部事務局、群馬県
協力:株式会社良農園、デリシャス上州野菜 渡邊ファーム



* 当イベントはフード・アクション・ニッポン推進パートナーとして国産農産物の推進活動を行うものです。

中澤 洋子 Yoko Nakazawa プロフィール

群馬県高崎市にてアーティフィシャルフラワー専門店グリーンナックをスタートする。国産野菜でブーケを制作する食べるブーケの国内第一人者。野菜ブーケの創作活動と育成に従事する傍ら、独自のセンス感は海外を中心に評価を受け、多数の受賞歴を持つ。またフラワーアレンジメントや空間コーディネーターとしての経験を活かし、国産農業の応援と発展を願った演出手法で注目を集める。日常生活の中にある新しい発見をモットーに現在、本部群馬県高崎市と東京都内のスタジオを運営の傍らメディア出演や後継者指導など日本全国で精力的に活動している。

フラワーデザイナー、グリーンナック 野菜ブーケ教室

senka®家元、グローバル・フラワー・アカデミー正教授

グリーンナック フラワースクール主宰、カラー&インテリア コーディネーター、草月流師範

【受賞歴】

- ・第5回新世紀宮廷芸術祭<2005> 開催地:オーストリア【ハプスブルク美学賞受賞】
- ・第3回トルコ現代日本芸術世界展 開催地:トルコ共和国【2005世界展優秀賞受賞】
- ・イスタンブールの日・土友好モニュメントに【名前永久刻印】
- ・2004年の「カンヌ国際芸術祭」に続く南仏芸術祭
今日の日本美術「モノコフェスティバル 2006」開催地:モナコ王国【美の金賞受賞】
- ・2006年のモーツァルト生誕250年祭を記念 オーストリア/ウィーンにて「感賞の五重奏」と名の付いた限定ワインが製造され、【「アルス=アデウス勲章」=神に愛された芸術授与】
- ・2006年光と闇の巨匠レンブラント生誕400年祭 開催地:オランダ【特別賞】



特別ゲストプロフィール

・株式会社 良農園 代表取締役 伊能 友和(いのう・ともかず)氏

1972年生まれ。前橋市出身、地元の高校を卒業後美容学校へ。美容師、美容室経営から実家の農業に転身。ネギを中心とした露地栽培から就農後、規模拡大、多品目栽培に変更。自ら販路を拡大するとともに地域ブランドなどを取得。6次産業化にも取り組み、現在はイタリア野菜を中心に一般野菜まで年間約100種類の野菜を販売し露地周年栽培に取り組む。また地域農業の発展と子供達に本物の農業を知ってもらうために、地元農家中心に仲間を集め、NPOを立ち上げ、副理事長を務める。



・デリシャス上州野菜 渡邊ファーム 渡邊博美(わたなべ・ひろみ)氏

1953年生まれ。2003年、50歳より専業農家となり茄子、キュウリの生産を始める。野菜ソムリエの資格を取得後、食の安全検定、機能的食品インストラクター、グリーンツーリズムインストラクター、和食アドバイザー、野菜ブーケ Senka 等数々の食の資格を取得し畑と食卓から食の発信を積極的に行っている。現在は6次産業認定事業者として精力的に生産、加工、販売に従事している。

国産農業と芸術の融合で日本の農業を応援

学ぶことを永遠に gleam とは、きらりと、光る、輝き、ひらめき・・・“夢をかたちにすること”の自分探しです。野菜の形象をいかした野菜ブーケをご家庭のテーブルに飾りそして料理し食べる一連の流れとなり、自然にコミュニケーションもはかることで日本の農業を各家庭から盛り上げることを願っております。アートで国産農業の応援を図り、食文化の多様化とグローバル化を畑から目指します。

野菜ブーケ Senka が目指すもの ～日本から世界へ発信する新基準グローバルスタンダード～

その土地で生まれた農産物に愛着を持ち日本古来の文化との融合や関係を学び育む食文化をそれぞれに発信すること、地産地消や生産者の愛情が直接生活者へ届くこと、そして未来へ繋ぐことを野菜ブーケの芸術を通じて世界へ発信することを目指しています。国産農業とは次世代へ食文化を継承することを絶えず問い続け、「活ける・束ねる」というアートアクションや演出を文化、技術、継承、絆で繋ぎ作る人と食べる人の笑顔の架け橋になることを新提案します。国産農業の応援、日本文化の世界への発信を通じてアートと食を結び未来を育みます。この Ribo-nn が農業の未来を明るく照らすことを願っています。

【本件に関するお問い合わせ先】 グリーンナック 野菜ブーケ Senka 広報担当:河野(こうの)
本部:群馬県高崎市飯塚町490番地 東京オフィス:東京都中央区銀座7丁目13-6 サガミビル2F
TEL:03-6869-9317 FAX:03-6869-4443 携帯:090-5042-7101
HP:www.gleam-nac.com/ E-Mail:chikayo.kono@plus-sen.com